

## 5月19日(日)【第1会場】

9:00~10:30

ワーキンググループ企画6

第1会場

## 「支持療法・緩和治療領域研究ポリシー（各論：複合的介入（Complex Intervention）」の作成

座長：采野 優（京都大学）

## WG6-1 複合的介入の開発と実施可能性試験

国際医療福祉大学成田病院 緩和医療科 / 国際医療福祉大学医学部大学院 消化器内科学 /  
横浜市立大学医学部大学院 肝胆膵消化器病学教室 結束 貴臣

## WG6-2 MRCのガイダンスに基づく複合的介入開発の実際：ACP介入を例に

King's College London, Cicely Saunders Institute, UK 岸野 恵

## WG6-3 複合的介入のランダム化比較試験：早期からの専門的緩和ケア介入試験の経験もふまえて

がん研究会有明病院 緩和治療科 松本 禎久

## WG6-4 複合的介入のランダム化比較試験の実際：がん悪液質に対する栄養・運動療法とアナモレリンの併用療法の第II相試験（NEXTAC-III）

静岡県立静岡がんセンター 支持療法センター / 呼吸器内科 内藤 立暁

## WG6-5 複合的介入のプロセス評価

国立がん研究センター中央病院 石木 寛人

10:40~11:40

教育セッション3

S P 第1会場

## コミュニケーションスキルを磨いて、サポーターケアの質を向上させよう

座長：篠崎 勝則（県立広島病院 臨床腫瘍科）  
辻 晃仁（香川大学医学部 臨床腫瘍学）

## ES3-1 がん医療におけるコミュニケーション・スキル向上の取り組み

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 緩和ケア看護学分野 白井 由紀

## ES3-2 患者さんとのコミュニケーションから学ぶ、がん薬物療法に必要な支持療法

京都第二赤十字病院 外来化学療法センター 浅野 耕太

## ES3-3 がん終末期ケアに必要な意思決定支援とそのタイミング ACPと意思決定支援を整理する

国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科 /  
国立がん研究センター 先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野 小川 朝生

11:50~12:50

第1会場

## 発熱性好中球減少症（FN）診療ガイドライン改訂第3版のポイント

座長：吉田 稔（帝京大学医学部附属溝口病院 第4内科）  
木村 俊一（自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科）

## FN-1 発熱性好中球減少症（FN）ガイドライン改訂第2版の遵守状況に関するアンケート調査の結果の概要と第3版のFNのリスク評価と外来治療可能な患者の選択

さがみひまわりクリニック 秋山 暢

## FN-2 初期治療で解熱したが好中球減少が持続する場合の抗菌薬の discontinuation について

帝京大学医学部附属溝口病院 第4内科 吉田 稔

**FN-3 初期抗菌薬治療開始後も発熱が持続したり全身状態が不安定な場合の対応**

国立がん研究センター東病院 感染症科 / 国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 冲中 敬二

13:00~14:00

**ランチョンセミナー5**

第1会場

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

座長：渡邊 清高 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科)

**LS5 がん患者の支持療法としてのワクチン接種  
～固形がんを中心に～**

がん研有明病院 感染症科 副医長 / 院内感染対策部 副部长 羽山ブライアン

14:10~15:30

**会長提案企画4**

**S P** 第1会場

**がん・感染症・災害におけるリスクコミュニケーション**

座長：渡邊 清高 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科)  
山本 信之 (和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科)

**PP4-1 がん診療におけるリスクコミュニケーション**

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 渡邊 清高

**PP4-2 感染症と情報発信**

大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学 忽那 賢志

**PP4-3 原発災害における情報発信とリスクコミュニケーション**

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 安村 誠司

**PP4-4 協働に向けたコミュニケーションのために**

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 石川ひろの

## 5月19日(日)【第2会場】

9:20~10:30

プログラム委員会企画4

第2会場

## 支持療法における Trials in Progress ~多職種による研究者主導研究~

座長：朴 成和(東京大学医科学研究所附属病院 腫瘍・総合内科)

今村 知世(昭和大学先端がん治療研究所)

PC4-1 HER2陽性及び低発現乳癌のT-DXd治療に対するオランザピン併用制吐療法のプラセボコントロール二重盲検ランダム比較試験：ERICA (WJOG14320B)

昭和大学先端がん治療研究所 酒井 瞳

PC4-2 術後補助化学療法におけるカペシタビン誘発性手足症候群に対するヒドロコルチゾン酪酸エステル0.1%外用剤の予防効果に関する第II相試験

東京大学医科学研究所附属病院 薬剤部 飯村 洋平

PC4-3 オキサリプラチン末梢静脈路投与による血管痛を軽減する温罨法の開発 - 保温性の高いホットパック(温湿布)カバーの有効性を探索する前向き単群介入臨床試験 -

静岡県立静岡がんセンター 化学療法・支持療法センター 岩崎 優子

PC4-4 高齢がん患者の術後せん妄予防におけるラメルテオンの有効性と安全性に関する多施設共同二重盲検プラセボ対照ランダム化比較試験

国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科 貞廣 良一

プログラム

10:40~12:10

Symposium

E 第2会場

## Clinical practice guidelines/practical guides for traditional medicine in cancer supportive care : Comparison between Japan and Korea

co-organized by The Projects to Promote Multidisciplinary Team-Based care and  
Regional Medical Collaboration for Cancer Patients in Japan

Chairs : Yoshiharu Motoo (Department of Internal Medicine, Fukui Saiseikai Hospital, Japan)

Seong Woo Yoon (Department of Korean Internal Medicine, Kyung Hee University Hospital, Gangdong, Korea)

SY-1 Practical guide of Kampo Medicine for cancer-related anorexia/cachexia

Department of Respiratory Medicine, Shizuoka Cancer Center, Japan Tateaki Naito

SY-2 Korean Medicine Clinical Practice Guideline for Cancer-related Anorexia

East West Cancer Center of Seoul Korean Medicine Hospital, Daejeon University, Korea Hwa-Seung Yoo

SY-3 Practical Guide to Kampo Medicine for Cancer-Related Fatigue

Department of Internal Medicine, Fukui Saiseikai Hospital, Japan Yoshiharu Motoo

SY-4 Korean Medicine Clinical Practice Guideline for Cancer-related Fatigue

Department of Korean Internal Medicine, Kyung Hee University Hospital,

Gangdong, Korea Seong Woo Yoon

13:00~14:00

ランチョンセミナー6

第2会場

共催：日本イーライリリー株式会社

**乳癌薬物治療における最近のデータ整理と患者さんの不安を取り除くコミュニケーションのコツ**

座長：高野 利実（公益財団法人がん研究会有明病院 院長補佐 / 乳腺内科部長）

LS6-1

公益財団法人がん研究会有明病院 乳腺内科 医長 尾崎由記範

LS6-2

名古屋市立大学大学院医学研究科 精神・認知・行動医学分野 教授 明智 龍男

14:10~15:30

部会企画3

第2会場

**がん患者と安定期サバイバーの境目を考える**

座長：佐々木治一郎（北里大学医学部新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門 臨床腫瘍学）

桜井なおみ（一般社団法人CSRプロジェクト）

SP3-1

**サバイバーの季節とサバイバーシップ研究の対象**

北里大学医学部新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門 臨床腫瘍学 佐々木治一郎

SP3-2

**分子標的治療によるCMLの長期寛解の経験**

慢性骨髄性白血病患者・家族の会 いずみの会 田村 英人

SP3-3

**慢性骨髄性白血病患者さんに対するサバイバーシップ支援**

広島市立広島市民病院 血液内科 西森 久和

SP3-4

**長期間のがん薬物療法の生活への影響～肺がん患者の経験から～**

北海道肺がん患者と家族の会 内山 浩美

SP3-5

**ドライバー遺伝子変異陽性肺がん患者に対するサバイバーシップ**

神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科 池田 慧

16:00~17:30

市民公開講座

第2会場

**知っておきたい がんと感染症のこと これからの医療のこと**

**第1部 みんなで学ぼう がんのこと 感染症のこと (子ども向けプログラム)**

**がんを知り、ともに考える**

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 教授 /

第9回日本がんサポーターブケア学会学術集会会長 渡邊 清高

**感染症を知り、ともに考える**

大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学 教授 忽那 賢志

**第2部 がん医療のこれまでとこれから 私たちの夢をかなえる**

**開会あいさつ**

埼玉医科大学国際医療センター病院長 / 日本がんサポーターブケア学会理事長 佐伯 俊昭

**がん医療の現在と未来 がん支持医療の進歩から**

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 教授 /

第9回日本がんサポーターブケア学会学術集会会長 渡邊 清高

**「私」が「私たち」になった時、「未来が変わる」**

認定NPO法人 希望の会 理事長 轟 浩美

## 5月19日(日)【第3会場】

9:30~10:30

## 部会企画4

第3会場

## 骨転移患者の非定型骨折に関する最新の知見

座長：安部 能成(穂波の郷クリニック)

- SP4-1 非定型大腿骨骨折の病態・診断・治療ーがん患者の医原性骨折を防ぐ集学的骨転移診療の勧めー  
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 整形外科傷外科治療開発学講座 王 耀東
- SP4-2 骨転移診療における非定型骨折の実際  
国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 小林 英介
- SP4-3 骨転移診療と非定型大腿骨骨折  
順天堂大学 緩和医療学研究室・整形外科・リハビリテーション科 高木 辰哉

10:40~12:40

## 部会企画5

第3会場

## あなたもできる！！私たちが骨転移カンサーボード(CB)開催のお手伝いをします！！

- 座長：柴田 浩行(秋田大学臨床腫瘍学講座)  
東 光久(奈良県総合医療センター)
- コメンテーター：高木 辰哉(順天堂大学 緩和医療学研究室・整形外科・リハビリテーション科)  
佐藤 淳也(湘南医療大学薬学部)  
永倉 久泰(KKR札幌医療センター 放射線科)  
高山 京子(順天堂大学医療看護学部)  
安部 能成(穂波の郷クリニック)
- ファシリテーター：佐藤 直(総合南東北病院)  
景山 里香(総合南東北病院)  
高野 稔(総合南東北病院)  
円谷 公洋(白河厚生総合病院)  
眞野 智生(奈良県総合医療センター)  
増田 崇(奈良県総合医療センター)  
長谷川友美(奈良県総合医療センター)

13:00~14:00

## ランチョンセミナー7

第3会場

共催：ファイザー株式会社

座長：佐伯 俊昭(埼玉医科大学国際医療センター 病院長)

- LS7 高齢がん患者への意思決定支援の実践について  
国立研究開発法人 国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍科長/  
先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野長 小川 朝生

## 5月19日(日)【第4会場】

9:00~10:30

委員会企画4

第4会場

### 支持療法の処方提案におけるAIとの最適な付き合い方を考える

- 座長：佐藤 淳也(湘南医療大学薬学部)  
 藤阪 保仁(大阪医科薬科大学医学部 内科学講座 腫瘍内科学)  
 ファシリテーター：西森 久和(広島市民病院 血液内科)  
 清水 忠(兵庫医科大学薬学部)  
 尾関 理恵(順天堂大学薬学部)  
 田中 怜(湘南医療大学薬学部 医療薬学科)  
 宮嶋 篤志(明治薬科大学)  
 小茂田昌代(医療法人徳洲会千葉西総合病院薬剤部/東京理科大学薬学部)  
 関根 郁夫(筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学)

11:10~12:40

部会企画6

S P 第4会場

### がんサバイバーシップをとりまく情報のアンメットニーズを解消する

- 座長：山本 瀬奈(大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻)  
 久村 和穂(金沢医科大学医学部 公衆衛生学)

#### SP6-1 私たちが考える、がんサバイバーシップ

一般社団法人CSRプロジェクト/キャンサーソリューションズ株式会社 桜井なおみ

#### SP6-2 がんサバイバーの身体的・精神的問題に関する情報アンメットニーズにSNSは活用できるか？

宮崎善仁会病院 腫瘍内科 押川勝太郎

#### SP6-3 がんサバイバーの生活上の課題に関する情報ニーズの充足に向けて

京都大学医学部附属病院 井沢 知子

#### SP6-4 がん患者が抱える経済的苦痛に気づき、拾い上げ、ニーズに応じた支援を目指して

一般社団法人がんライフアドバイザー協会/大阪医科薬科大学 総合医学研究センター 医療統計室 川崎 由華

13:00~14:00

ランチョンセミナー8

第4会場

共催：中外製薬株式会社

- 座長：高橋 都(NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク 代表理事/岩手医科大学医学部 客員教授/  
 東京慈恵会医科大学医学部 客員教授)

#### LS8-1 乳がん治療における最近の話題

聖路加国際病院 腫瘍内科 副医長 北野 敦子

#### LS8-2 がん患者の社会復帰支援に向けたリハビリテーション医療の可能性と力

慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室 教授 辻 哲也



## 5月19日(日)【第5会場】

9:30~11:00

ワーキンググループ企画7

[S][P] 第5会場

がんサバイバーが、がんじゃなかった時の私より、もっとよく生きる。そのためにがん支持医療はなにができるのか？

座長：高橋 孝郎(埼玉医科大学国際医療センター 支持医療科)

桜井なおみ(一般社団法人CSRプロジェクト)

- WG7-1 **がんサバイバーに生じる長期的な毒性(後遺症や晩期毒性)について知る**  
埼玉医科大学国際医療センター 支持医療科 高橋 孝郎
- WG7-2 **急性期から安定期を見据えた皮膚障害に対する支持療法とアピランスケア**  
国立がん研究センター中央病院 看護部 柳 朝子
- WG7-3 **がんサバイバーがお口で困らないために 歯科がお手伝いできること**  
国立がん研究センター中央病院 歯科 上野 尚雄
- WG7-4 **安定期を見据えたリンパ浮腫対策～がん治療医の立場から～**  
愛媛大学医学部附属病院 乳腺センター 村上 朱里
- WG7-5 **がん治療と感染予防対策**  
熊本大学病院 がんセンター 外来化学療法センター 野坂 生郷

11:10~12:30

第56回日本医学教育学会大会(#JSME56) コラボ企画

[S] 第5会場

サバイバーシップケアを支える医療者教育のこれから

座長：渡邊 清高(帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科)

齊藤 光江(順天堂大学医学部 乳腺腫瘍学)

- JSME-1 **がんをモデルとした多職種チーム教育の可能性**  
帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 渡邊 清高
- JSME-2 **サバイバーシップケアを支える医療者教育の展望  
～プロフェッショナルリズムと患者安全の観点から考える～**  
帝京大学医学部 医学教育センター・麻酔科学講座 高田 真二
- JSME-3 **すべての人が輝ける医療者教育**  
帝京大学医学部医学教育学講座/帝京大学医学部医学教育センター/  
帝京大学女性医師・研究者支援センター 大久保由美子
- JSME-4 **医療連携を通じた薬剤師教育研修の可能性**  
帝京大学薬学部 薬剤師生涯教育学講座/慈生会 等潤病院 徳留 雄太

13:00~14:00

PPIランチョンセミナー2

[P優先] 第5会場

共催：武田薬品工業株式会社

がん患者の求める情報が得られる社会のために～がん情報の均てん化を目指して～

座長：天野 慎介(一般社団法人全国がん患者団体連合会 理事長)

- PLS2-1 **がん情報入手に関する現状と課題 ～オンライン患者調査から見えてくること～**  
国立がん研究センター がん対策情報センター本部 副本部長 若尾 文彦
- PLS2-2 **がん患者家族の経験に基づいたがん情報への想い**  
認定NPO法人 希望の会 理事長 轟 浩美

## 5月19日(日)【第6会場】

9:30~11:00

教育シンポジウム2

S P 第6会場

### 家でしっかり治療・療養する

座長：太良 哲彦(相良病院 腫瘍内科・緩和ケア科)  
鈴木 美穂(慶應義塾大学 看護医療学部)

ESY2-1 **がん患者を巡る在宅医療の変化～アジールからスタンダードへ**

しんじょう医院/神戸市立医療センター中央市民病院 新城 拓也

ESY2-2 **都市部に住む高齢者の意思決定と連携**

八丁堀ケアプランセンター 内田 一郎

ESY2-3 **患者ケアは地域でチームで！～あらゆるライフステージを支える薬剤師を目指して～**

泉ライフ薬局 會田 一恵

ESY2-4 **利用者が家で望むところまで生活していくために訪問看護ができることから病院と地域の連携を考える～質を求められる訪問看護の流れを病院と在宅で一緒に作る～**

ケアプロ在宅医療株式会社 ケアプロ訪問看護ステーション東京 高田 雄貴

11:10~12:40

ワーキンググループ企画8

第6会場

### Stroke Oncologyのアンメットメディカルニーズ

座長：高野 利実(がん研究会有明病院)  
平野 照之(杏林大学医学部 脳卒中医学)

WG8-1 **Stroke Oncology 腫瘍脳卒中の課題(日本脳卒中学会 Stroke Oncology PTの取り組み)**

杏林大学医学部 脳卒中医学 河野 浩之

WG8-2 **がん診療医から見たアンメットメディカルニーズ**

島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 津端由佳里

WG8-3 **脳卒中診療医からみたアンメットメディカルニーズ**

日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経内科 長尾 毅彦

WG8-4 **リハビリテーション科医からみたアンメットメディカルニーズ**

慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室 辻 哲也

WG8-5 **演題取り下げ**



13:00~14:00

会長提案企画5

S 第6会場

**交流会企画：若手・学生と語る将来のがん医療とサポーターケア**

座長：西森 久和 (広島市民病院 血液内科)

西堀雄一郎 (大阪市立総合医療センター)

パネリスト：池田香菜子 (大阪大学医学部附属病院 看護部)

星谷 齊 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科)

澤田 晋介 (富山大学医学部)

小笠原真歩 (聖路加国際病院)

西堀雄一郎 (大阪市立総合医療センター)

## 5月19日(日)【E-Poster会場1】

9:30~10:35

ポスターセッション13

E-Poster会場1

### アピアランスケア2

ファシリテーター：齋藤アンネ優子(順天堂大学医学部附属浦安病院)

下井 辰徳(国立がん研究センター中央病院)

- PS13-1 アピアランスケア教室開催1年を経過しての課題  
熊本大学病院 坂口 まみ
- PS13-2 がん患者における化学療法皮膚障害に対する化粧療法のQOL向上効果の検討  
大分大学医学部附属病院 看護部 矢幡 彌奈
- PS13-3 アピアランスケアとしての医療アートメイクについて 一施術タイミングの最適解を考えるー  
アピアランスビューティクリニック 田崎 仁美
- PS13-4 脱毛ケアに関する情報提供均てん化のために～院内レジメン別脱毛ケアガイドの作成～  
松山赤十字病院 薬剤部 岡部 真実
- PS13-5 化学療法を受ける乳がん患者のアピアランスケアプログラムに対する思い  
横浜市立大学医学部 看護学科 荻島 妃智
- PS13-6 がん治療経験者の看護師のアピアランスケアに対する認識とニーズー自由記述の結果よりー  
大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 青木 美和
- PS13-7 小児・思春期がん患者の治療に伴う外見変化に対してケア提供者が実施するアピアランスケアの実態に関する多機関共同調査  
国立がん研究センター中央病院 アピアランス支援センター 小林 智美
- PS13-8 アピアランスケアに関する職員の認識および対応の現状  
がん研究会有明病院 トータルケアセンター 濱口 恵子
- PS13-9 都道府県におけるがん患者のアピアランス関連補助事業の実態  
国立がん研究センター がん対策研究所 がん情報提供部 瀬崎彩也子

10:45~11:35

ポスターセッション14

E-Poster会場1

### サバイバーシップ2

ファシリテーター：高橋 都(NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク)

青儀健二郎(国立病院機構四国がんセンター)

- PS14-1 がんサバイバーシップ教材の開発に向けた多職種医療者の学習ニーズ調査  
国立病院機構四国がんセンター 臨床研究推進部 青儀健二郎
- PS14-2 子宮肉腫の末期がんと向き合う壮年期患者の退院支援  
藤田医科大学病院 看護部 今井 雅
- PS14-3 当院における放射線性顎骨壊の局所リスク因子ならびに転帰に関する検討ー線量評価編  
国立がん研究センター中央病院 放射線治療科 櫻町 円香
- PS14-4 民間パーソナルジムにおける乳がん経験者向けの運動プログラムの安全性  
リオール株式会社 パーソナル事業部門 奥松 功基

- PS14-5 **がん治療医の治療意欲に影響を与える因子の分析**  
帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 春山 輝亘
- PS14-6 **BCY主催『全国乳がんヨガフェスタ 2023』ボランティアに参加して**  
BCY乳がんヨガインストラクター フリー/ピンクリボンアドバイザー フリー/いとう歯科医院 伊藤 恵
- PS14-7 **SanRISEStudy：治療と仕事の両立支援の退院後3カ月のフォローアップ調査**  
産業医科大学 医学部 両立支援科学 永田 昌子

11:55~12:30 **ポスターセッション 15**

E-Poster 会場 1

**irAE (免疫関連有害事象)**

ファシリテーター：関根 郁夫 (筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学)  
三浦 理 (新潟県立がんセンター新潟病院)

- PS15-1 **免疫チェックポイント阻害薬マネジメントチームの活動状況**  
北九州市立医療センター 外来化学療法センター・腫瘍内科 佐藤 栄一
- PS15-2 **免疫チェックポイント阻害薬による副腎皮質機能低下症の3例**  
医療法人社団 誠馨会 新東京病院 乳腺外科 渡邊 真
- PS15-3 **肺癌免疫療法中に複数の免疫関連有害事象 (大腸炎、心筋炎、重症筋無力症) を呈した一例**  
帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 石原 昌志
- PS15-4 **免疫チェックポイント阻害薬による心筋炎の管理マニュアル 早期発見のための当院での取り組み**  
静岡県立静岡がんセンター 腫瘍循環器科 親川 拓也
- PS15-5 **新潟県立がんセンター新潟病院における免疫療法サポートチーム (iSINC) の現状と課題**  
新潟県立新発田病院 看護部 磯貝佐知子

14:10~14:45 **ポスターセッション 16**

E-Poster 会場 1

**がんリハビリテーション**

ファシリテーター：辻 哲也 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学)  
佐藤 弘 (埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科)

- PS16-1 **終末期がん患者の歩行能力の維持に向けたリハビリテーションの有効性**  
市立芦屋病院 岡本涼太郎
- PS16-2 **がん治療後のサバイバーに対するサルコペニア研究の現状：Narrative review**  
パナソニック健康保険組合 松下記念病院 リハビリテーション療法室 尾崎 圭一
- PS16-3 **同種造血幹細胞移植患者の移植前から退院後の栄養状態及び身体機能変化に関する調査**  
東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科 寺尾 友佑
- PS16-4 **終末期がん患者の自宅退院へ向けた経過で転帰に差が生じた2症例—骨格筋量・ADL能力の変化に着目して—**  
横浜市立大学附属病院 リハビリテーション部/  
川崎協同病院 リハビリテーションセンター リハビリテーション科/  
横浜市立大学医学部リハビリテーション科学教室 稲田 雅也
- PS16-5 **がん患者のADLに基づく身体活動度の機械学習予測**  
埼玉県立大学 保健医療福祉学部 作業療学科/  
埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーションセンター 小泉 浩平

## 5月19日(日)【E-Poster会場2】

9:30~10:15

ポスターセッション17

E-Poster会場2

### 地域連携・医療連携/患者市民参画

ファシリテーター：安本 和生(金沢医科大学 腫瘍内科学)  
篠崎 勝則(県立広島病院)

**PS17-1** **がん相談支援センターの取り組みー市立図書館との連携ー**

小樽市立病院 患者支援センター 大森 幸恵

**PS17-2** **公共図書館における市民のための「がん教室」開催の成果【第2報】**

名古屋市志段味図書館 堀田 真司

**PS17-3** **がん診療連携拠点病院が実施した「地域で取り組むがん患者支援」と題するがん医療従事者研修会ウェビナーの教育効果と連携推進の醸成**

県立広島病院 臨床腫瘍科 篠崎 勝則

**PS17-4** **終末期がん患者に対し、口腔衛生管理に留まらない歯科医師の可能性を感じた一例**

医療法人社団メディカルフォレスト 篠田 宏文

**PS17-5** **「信頼のおけるがん情報を見つける」動画ツールの周知並びに効果的活用に向けた検討**

国立がん研究センターがん対策研究所 がん情報提供部 岡本 裕樹

**PS17-6** **がんサポーターティブケア領域における患者・市民参画の現状と協業の可能性 JASCC 患者市民参画ワーキンググループの設立に向けて**

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 渡邊 清高

10:25~11:30

ポスターセッション18

E-Poster会場2

### Cachexia・栄養2

ファシリテーター：高山 浩一(京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学)  
藤井 宏典(岐阜大学医学部附属病院 薬剤部)

**PS18-1** **がん化学療法中のがん悪液質患者における多職種介入によるアナモレリンの効果に関する研究**

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 藤井 宏典

**PS18-2** **がん性サルコペニアモデルマウスへのアミノ酸投与が骨格筋に与える影響**

奈良県立医科大学分子病理学講座 川原 勲

**PS18-3** **消化器がん悪液質に対するアナモレリン塩酸塩の治療成績に関する多施設共同後方視的観察研究(HGCSG2201)ー早期中止と関連する因子の探索的検討ー**

最優秀賞  
一般部門

富山大学附属病院 臨床腫瘍部 梶浦 新也

**PS18-4** **アジア人向け悪液質診断基準とEPCRC基準の比較**

関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座 勝島 詩恵

**PS18-5** **当院におけるアナモレリン塩酸塩の効果予測因子についての検討**

藤田医科大学 総合消化器外科 松岡 宏

**PS18-6** **隣がんにおけるAccelerated Starvationに関する検討**

最優秀賞  
一般部門

国立がん研究センター先端医療開発センター バイオマーカー探索トランスレーショナル  
リサーチ分野/国立がん研究センター東病院 薬剤部 鈴木 秀隆

- PS18-7 **BMI調整した下腿周囲長は進行がん患者の予後予測に有用である**  
 愛知医科大学病院 栄養部 / 愛知医科大学病院 看護部 / 愛知医科大学病院 薬剤部 /  
 愛知医科大学病院 緩和ケアセンター / 愛知医科大学大学院 緩和・支持医療学 /  
 愛知医科大学病院 栄養治療支援センター 土田 実佳
- PS18-8 **カプリル酸とβヒドロキシ酪酸はミトコンドリア品質を改善しがん悪液質由来心筋障害を軽減する**  
 奈良県立医科大学 分子病理学 額賀 翔太
- PS18-9 **腫瘍に伴う悪液質に対する薬物治療のネットワークメタ分析**  
 帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 陳 昊

11:40~12:50 ポスターセッション19

E-Poster 会場2

**粘膜炎 / 皮膚障害 / その他**

ファシリテーター：中村 路夫 (市立札幌病院 消化器内科)  
 平川 聡史 (聖隷浜松病院)

- PS19-1 **外来がん薬物療法実施患者に対する薬剤師による口腔内環境アセスメントの有用性の検討**  
 帝京大学医学部附属病院 薬剤部 武井 優輝
- PS19-2 **頭頸部癌に対する化学放射線療法中のコラーゲンペプチド含有飲料による粘膜炎予防に関する前向き観察研究**  
 静岡県立静岡がんセンター 7東病棟 北島 賢三
- PS19-3 **診断に苦慮した非小細胞肺癌内側翼突筋転移の一例**  
 宮城県立がんセンター 歯科 白渕 公敏
- PS19-4 **EGFR阻害薬導入患者の予防的スキンケア指導に関する看護師への教育の効果**  
 岡山赤十字病院 武田 芽衣
- PS19-5 **がん治療における皮膚障害とスキンケアに関する映像教育コンテンツの試み**  
 聖マリアンナ医科大学病院 緩和ケアセンター 中村 千里
- PS19-6 **Nivolumabによる扁平苔癬型薬疹をきたしステロイド全身投与が著効した一例**  
 多根総合病院 腫瘍内科 / 多根総合病院 がん診療センター 北代 紗也
- PS19-7 **演題取り下げ**
- PS19-8 **A病院で発生したがん薬物療法における血管外漏出の要因分析**  
 社会医療法人北海道恵愛会札幌南三条病院 大倉 泉
- PS19-9 **VEGFR阻害薬と手足皮膚反応に関する後方視的研究**  
 虎の門病院 臨床腫瘍科 / 横浜南共済病院 薬剤科 / 国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 戸田恵有沙
- PS19-10 **自壊を伴う乳癌において壊死組織除去剤が有益であった1例**  
 市立青梅総合医療センター 外科 平塚美由起

**神経障害**

ファシリテーター：吉田陽一郎（福岡大学病院）

古川 孝広（がん研究会有明病院 先端医療開発科）

- PS20-1 **順序ロジスティック回帰分析を用いたオキサリプラチンによる末梢神経障害の予測因子の探索**  
 大阪医科薬科大学薬学部 / 京都府立医科大学附属病院がん薬物療法部 /  
 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科 神林 祐子
- PS20-2 **オキサリプラチン誘発末梢神経障害に対するプロトンポンプ阻害薬の予防効果に関する基礎・臨床・データベース融合型研究**  
 九州大学大学院薬学研究院 臨床育薬学分野 川尻 雄大
- PS20-3 **ABCP療法の多施設前向き観察研究における末梢神経障害に関するPRO研究**  
 新潟県立がんセンター新潟病院 内科 三浦 理
- PS20-4 **冷却手袋を用いた化学療法誘発性末梢神経障害 (CIPN) 予防法の検討**  
 昭和大学医学部薬理学講座 医科薬理学部門 佐々木晶子
- PS20-5 **タキサン系抗癌剤による化学療法起因性末梢神経障害に対するサージカルグローブの有用性の検討**  
 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 呼吸器内科 /  
 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 産婦人科 /  
 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 外科 吉田 和史
- PS20-6 **上肢の化学療法誘発性末梢神経障害の重症度と生活障害および手指運動機能との関連—主観的評価と客観的評価の違い—**  
 日本赤十字社長崎原爆病院 リハビリテーション科 壺岐尾優太
- PS20-7 **nab-PTXの末梢神経障害予防に対するフローズングローブ、弾性ストッキングによる第II相試験 (SPOT試験)の最終解析**  
 さがら病院宮崎 乳腺外科 柏葉 匡寛